

(一社) 日本オートケミカル工業会・全国自動車用品工業会
平成30年 合同賀詞交歓会

2018年(平成30年)1月17日(水) ホテルグランドヒル市ヶ谷 白樺の間 16:30~18:00

今年で10回目となる日本オートケミカル工業会と全国自動車用品工業会の合同賀詞交歓会が行なわれた。

冒頭、日本オートケミカル工業会の渡邊真也理事長は「先日の東京オートサロンでは『4月28日は洗車の日』ブースが大盛況。今後もイベントなどでさらに「洗車」を促進させたい。そして車の進化、世の中のスピードに対応し、良い製品を開発・発売していきたい」と挨拶した。

(一社)日本オートケミカル工業会・全国自動車用品工業会
平成30年 合同賀詞交歓会



また、経済産業省製造産業局自動車課の太田保光課長補佐も「景気が安定している今こそ、今後どういうサービス・事業展開を行うか考えるべき。事実に基づき方向性を読むことが重要」と挨拶。

(一社)日本オートケミカル工業会・全国自動車用品工業会
平成30年 合同賀詞交歓会



御来賓として、経済産業省製造産業局素材産業課の岩崎政典企画官が、「自動車部品産業はEVや自動運転化で様変わりする。今後もユーザーニーズを汲み取って、産業の更なる活性化を図ってほしい」と述べた。



さらに国土交通省自動車局整備課の久手俊彦課長補佐は、「車の高度化に伴う保守管理が必要。整備事業の高度化で業界のレベルアップを図りたい。洗車によってユーザーが車への愛着をもてば業界も盛り上がる」と期待を込めた。

乾杯の音頭を取ったAAALオートアフターマーケット活性化連合の住野公一代表は、

「先ほど渡邊理事長からも報告がありましたように洗車の日も10回目を迎えました。洗車といいますがと直ぐに思いつのが洗車用品・ワックス・洗剤ですが、洗車をしているとアルミホイルの傷や車内の汚れ、車内用品まで気になります。要はどこにスポットを当てるかで我々アフターマーケット部品・用品すべてが洗車に関連します。これからは皆で盛り上げていきましょう」と挨拶。



歓談の後、全国自動車用品工業会の西脇保彦理事長は、

「我々の実施している『4月28日は洗車の日』運動が10年の節目を迎えました。海外から来るお客様が日本の車、道路、街はなんてきれいなのだろうと感動してもらえるよう、2020年東京オリンピックに向けてさらに頑張ってください」と中締めを行った。

※当日の合同賀詞交歓会の出席者は両団体会員・来賓合わせて約 140 名。

以上